差分:離散的存世界《微分

单位见公輔第21回日曜数学会

関数 f(x) n 微分

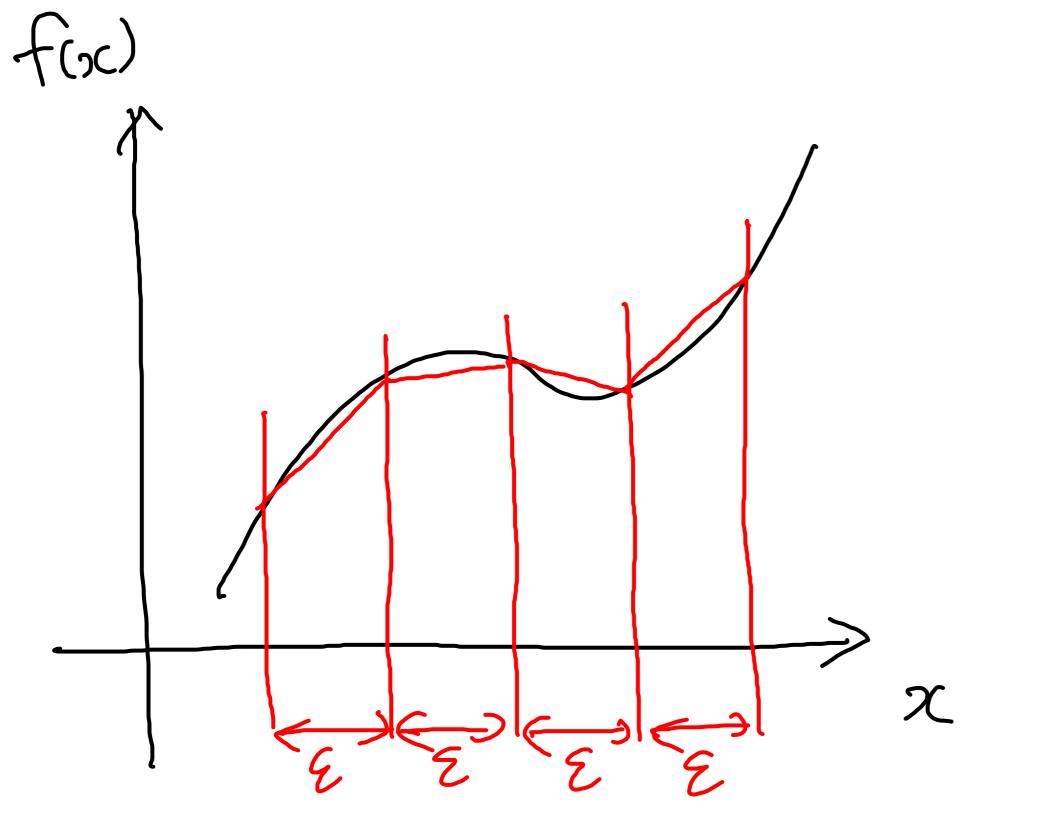
$$\frac{d}{dx}f(x) := \lim_{\varepsilon \to 0} \frac{f(x+\varepsilon) - f(x)}{\varepsilon}$$

関数 f(x)の差分

$$\Delta_{+\chi}f(\chi) := \frac{f(\chi+\xi)-f(\chi)}{\xi}$$

※ 色田定して孝之る」とになる。

## 極限をとらないというのはどういうことか?



と一つにすると微分 そを固定して変えなり  $\chi, \chi + \varepsilon, \chi + 2\varepsilon, \cdots$ といったとびとびの値だけに 注目する 離散的存世界

なが離散的な世界を考えるのか?

差分ろれ自体への数偽的な関心

微分方程式の厳密解を考えるアプローチのひとつ

\\ \

コンピュータによる数値計算機分分程式の近似解 効率よく中定した計算法 差分の危義はいろいろ考えられる。

$$\Delta_{+x}f(x) := \frac{f(x+\xi) - f(x)}{\xi}$$

$$\Delta_{-x}f(x) := \frac{f(x) - f(x-\xi)}{\xi}$$

$$\Delta_{x}f(x) := \frac{f(x+\xi) - f(x-\xi)}{\xi}$$

乞一つのならと"九了"老同じ。

しかし一般にいる  $\triangle$ った(x) \*  $\triangle$ った(x) \*  $\triangle$ った(x) \*  $\triangle$ った(x) ここでは  $\triangle$ った(x) を考えていく。

実際に計算してみる.

$$f(x) = 3x$$

$$\Delta_{+x} f(x) = \frac{3(x+\varepsilon) - 3x}{\varepsilon} = 3$$

$$f(x) = \chi^{2}$$

$$\Delta_{+x}f(x) = \frac{(\chi+\varepsilon)^{2} - \chi^{2}}{\varepsilon} = 2\chi + \varepsilon$$

$$f(x) = \chi^3$$

$$\Delta_{+x}f(x) = \frac{(x+\varepsilon)^3 - x^3}{\varepsilon} = 3x^2 + 3x\varepsilon + \varepsilon^2$$

 $\frac{d}{dx}\chi^{n} = n\chi^{n-1} \qquad \triangle_{+x}\chi^{n} + n\chi^{n-1} \qquad (n \ge 2)$   $\Re(46) := (7 \quad \triangle_{+x}\chi^{n} = \sum_{s=1}^{N} \binom{n}{s} \chi^{n-s} \in S^{s-1}$ 

しかし 実は、 がき乗を少しいじってやると  $\Delta_{x} \chi^{\underline{n}} = n \chi^{\underline{n-1}}$ 

と俗分と似たような規則ができる。

$$\chi^{\underline{n}} := \chi(\chi - \varepsilon)(\chi - 2\varepsilon) \cdots (\chi - (n-1)\varepsilon)$$
  
下降階乗べま と呼ばれる。

$$\triangle_{+x} \chi^{3} = \frac{(\chi+\xi)^{3} - \chi^{3}}{\xi}$$

$$= \frac{(\chi+\xi)\chi(\chi-\xi) - \chi(\chi-\xi)(\chi-2\xi)}{\xi}$$

$$= \frac{(\chi+\xi) - (\chi-2\xi)}{\xi} \chi(\chi-\xi)$$

$$= 3\chi(\chi-\xi) = 3\chi^{2}$$

これをほうことで"

$$\triangle_{+x} \chi^{\underline{n}} = n \chi^{\underline{n-1}}$$

と存る.

进意: 文性文型 文型 文型

夏べきも定義できるが、スーツキーアル

·X· こ山以降, 乞二/ 7"考之》。

$$\Delta_{+x}f(x) = N x^{n-1}$$

と7835378f(nc)(ま何信aか?

定は関・バルスーイ多項式がその解である。

関・ベルスーイ数から定義されるる項式。

nぶのものそ Bn(x)とすると

 $B_n(x+1) - B_n(x) = nx^{n-1}$ 

かって関数との関連

がシマ関数 
$$P(x) := \int_0^\infty e^{-t} t^{x-1} dt$$

$$P(x+1) = x P(x)$$

$$\Delta_{+x} P(x) = P(x+1) - P(x) = (x-1) P(x)$$

$$\Delta_{+x} (\log P(x)) = (\log x + \log P(x) - (\log P(x))) = (\log x)$$

$$\Delta_{+x} (\log P(x))' = ((\log x)' = x^{-1})$$

参考文献

农田良晋 差分学入門

差分方程式講義

想用、伊安山、金子バルス一个数とセンタ関数